

呉秀三「精神病患者私宅監置ノ実況及び其統計的觀察」
刊行 100 周年記念事業会計報告

当会では呉秀三「私宅監置ノ実況及び其統計的觀察」刊行（1918 年）100 周年記念事業として 2018 年に以下の 3 事業を実施しました。記念事業実施に当たっては 2017 年度、2018 年度に呉秀三記念事業に関する寄附金を募集し、述べ 431 人の方から 3,795,352 円のご寄附を賜りました。頂いた寄附金は下記のとおり使用させて頂きました。あらためて御礼申し上げます。

①メンタルヘルスの集い(第 32 回日本精神保健会議)の開催

3 月 3 日に東京有楽町の朝日ホールで「“二重の不幸から 100 年”～わが国の精神医療がたどった道とこれから～」をテーマにフォーラムと資料の展示会を実施し、615 名の方にご参加頂きました。

支出	会場費	1,212,007	収入	自己資金	2,132,530
	通信運搬費	76,027		競輪補助金	477,623
	謝金	529,009		記念事業寄附金	0
	会議費	173,291			
	旅費	177,213			
	印刷費	250,560			
	臨時雇賃金	120,000			
	雑費	72,046			
	合計	2,610,153	合計		2,610,153

※費用は自己資金と競輪の補助金でまかない寄附金は使用しませんでした。

②映画「夜明け前—呉秀三と無名の精神障害者の 100 年」製作

呉秀三氏の業績を再検証し、当時の社会的背景や医療制度、精神病者の処遇などを映像で示し、その後の変遷や今後の課題を提起する記録映画をきょうされん、制作会社イメージサテライトと共同で製作しました。映画は第 60 回科学技術映像祭の文部科学大臣賞を受賞しました。

支出	企画準備費	1,233,379	収入	寄附金	2,439,842
	人件費	9,813,473		きょうされん	8,746,158
	撮影費	7,055,174		イメージサテライト	4,532,088
	字幕制作費	2,616,062		芸術文化助成金	5,000,000
	合計	20,718,088	合計		20,718,088

※映画は3者の共同製作で当会は寄附金より2,439,842円を支出しました。

③「図説・日本の精神保健運動の歩み」改訂増補版の発行

2002年に刊行した「図説 日本の精神保健運動のあゆみ」に、その後の精神医療・保健・福祉や社会的トピックスを加えた改訂増補版を11月に発行しました。

支出	印刷製本費	1,101,600	収入	寄附金	1,355,510
	会議費	153,910			
	原稿料	100,000			
	合計	1,355,510	合計		1,355,510

※費用には全額寄附金を当てました。